

一般質問発言通告書

発言順位

7 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

2020年9月8日

三島市議会議員 大房 正治 様

三島市議会議員 16 番 宮下 知朗



質問事項 1	三島の魅力を伝える戦略的広報
具体的内容	
新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、東京一極集中のリスクが顕在化し地方分散の必要性が提唱されていることや、国が進めるGo To トラベル事業などにより、地方の注目度はこれまで以上に高まっているものと推察する。	
これを好機と捉え、三島の魅力を余すことなく伝えることのできる広報活動を行うことで、移住定住や観光交流人口の増加の一助とすることを目的に、以下について伺う。	
1. 移住定住および観光交流人口の増加を目的としたWeb・SNSを活用した広報について、利用状況や効果をどのように捉えているか、現状について伺う。	
2. 三島ブランドなどの三島の特色を活かした広報戦略およびその効果について伺う。	
3. 写真・動画を募集するなどし、三島の魅力を市民と協働しWeb・SNSにて発信することで移住定住や観光交流人口増加の一助としてはどうかと考えるが、市の見解を伺う。	
質問事項 2	コロナ禍における健康増進を意識した外出機会の促進
具体的内容	
現在、感染予防と社会経済活動の両立が徐々に図られているものの、感染者は全国各地で日々確認されており、これまで当たり前であった日常生活を制限せざるを得ない日々が暫く続くものと考えられ、活動の自粛やテレワークの普及などに起因する運動不足による、心身面の健康が心配される。	
活動が制限される中でも、心身ともに健康に過ごすための一助となるよう以下について伺う。	
1. 令和2年度市民意識調査の「不要不急の外出を控えることで健康面で心配なこと」の結果について伺う。	
2. コロナ禍における健康増進策の実施状況について伺う。	
3. ウオーキングコースや市内観光スポットなどホームページなど用いて発信し、外出機会を促す取り組みができないか、市の見解を伺う。	
質問事項 3	3密を回避する混雑状況・順番待ち状況の見える化
具体的内容	
新型コロナウイルス感染症の感染拡大リスクを低減をさせるために提唱された3密（密閉・密集・密接）を避ける取り組みは、日常生活はもちろんコロナ禍における施設運営・イベント開催など様々な場面で取り入れられているが、建物の構造や人数制限が運用上難しい、例えば市民課窓口は改善が難しいものと推察する。	
新型コロナウイルス感染症収束の見通しがつかず、中長期的な対応が必要と考えられる中、市民および職員の感染リスクを低減させることを目的に、以下について伺う。	
1. コロナ禍前後の市民課窓口の利用状況および感染リスク低減の取り組みについて伺う。	
2. コロナ禍前後における各種証明書取得の郵送、コンビニ交付の利用状況について伺う。	
3. 3密回避を目的に、スマートフォンを活用し混雑状況や順番待ち状況を把握することのできるシステム導入を提案するが、市の見解を伺う。	